



東広会ニュース

7月号

2011年(平成23年)

Vol.85

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR 恵比寿ビル 14F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp

<2011年度第1四半期 媒体別売上実績>

(単位:百万円)

媒体	2010年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	前年比	増減
車両メディア	車内ポスター	4,499	85.6%	-649
	ADトレイン等	158	50.8%	-78
	車体広告	117	35.1%	-76
	トレインチャンネル	1,184	96.2%	-45
	計	5,958	85.8%	-849
駅メディア	駅ポスター	744	74.9%	-187
	SPメディア	542	79.6%	-111
	サインボード	2,024	92.8%	-145
	フリーペーパーラック 店舗ラッピング	153	102.6%	4
	J・ADビジョン	121	52.7%	-57
	計	3,583	86.2%	-495
その他 (工事・オレンジカード他)	59	22	37.5%	-37
総計	9,601	8,220	85.6%	-1,381

車両メディアは、4月・5月とも対前年を下回ったものの、6月は「3線群まど上・ドア上」、「トレインチャンネル」が伸長し、対前年を上回った。『車内ポスター』は、「3線群中づり」の大口出稿が減少したこと及び出版社の出稿が減少したこと等により、

減収となり、「3線群まど上・ドア上」も6月は対前年を上回ったものの、第一四半期では減収となった。「ドア横新B」、「ステッカー」は、未販売枠が発生したこと等により、対前年を下回った。『ADトレイン等』『車体広告』は、山手線への出稿減等により、対前年を下回った。

■車両メディア(51億10百万円 対前年85・8%)

2011年度第一四半期のJ企交通媒体本部売上は82億20百万円となった。6月に売上回復の兆しが見えたものの、東日本大震災の影響による広告出稿の見送り等から4月・5月・6月とも対前年を下回る結果となった。メディア別では、車両メディアは51億10百万円で対前年85・8%、駅メディアでは30億88百万円で対前年86・2%となった。

J企交通媒体本部 「2011年度第1四半期売上」まとまる

『トレインチャンネル』は、6月は対前年を上回ったものの、第一四半期では減収となった。

■駅メディア(30億88百万円 対前年86・2%)

駅メディアは、4月・5月・6月とも対前年を下回った。

『駅ポスター』は、一般ポスター(対前年66・7%)、セット商品(対前年90・2%)とともに対前年を下回り、74・9%となった。

『SPメディア』は、自動改札ステッカーは対前年を上回ったものの、イベント、SPボード等で苦戦し、対前年を下回り、79・6%となった。

『サインボード』は、4月のセットボードの販売が低迷したこと及び媒体の返還等により、対前年を下回り、92・8%となった。

『J・ADビジョン』は、4月に広告放映を中止していた影響等により、対前年を下回った。なお、3月末に開発した上野駅・赤羽駅・池袋駅を加えた首都圏16駅225面で4月26日より展開を開始した。

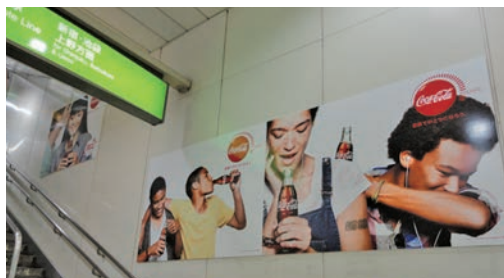
トレインチャンネル、J・ADビジョンでは、駅利用者に対する情報提供として、天気予報・ニュースに加え、電力消費量の情報提供コンテンツの放映を開始した。

また東日本大震災を受け、復興支援として、各種企画商品を設定し、販売を行った。

「発車メロディ」と渋谷駅空間を多面的にジャックした インパクトある広告展開を実施!

「発車メロディ」と駅空間を多面的・多角的にジャックするインパクトある広告展開が渋谷駅で実施された。展開されたメディアは、駅ポスターの渋谷ハーフジャックと集中貼りに同時掲出する「渋谷スーパージャック」や渋谷駅構内の通路壁面や天部等の複数箇所をジャック展開する「渋谷壁面ジャックセット」、駅流動の多い改札外自由通路のコインロッカーに集中展開する「渋谷シートセット」の他、期間限定で山手線と埼京線の「発車メロディ」についてもキャンペーンの一環としてTVCMのメロディが展開された。

広告主は日本コカ・コーラで、広告



「渋谷スーパージャック」展開



「渋谷壁面ジャック」展開



「渋谷シートセット」展開

内容は「コカ・コーラ」のミュージックキャンペーン告知を行った。

渋谷駅を利用する方に対して、駅改札を利用して電車に乗車するまでの間、又は電車から降車して改札を出るまでの間に、駅通路・階段・ホーム上というさまざまな駅構内のシーンにおいて、効果的にインパクトある広告訴求を実施した。

展開期間は、「渋谷スーパージャック」が6月27日(月)から7月3日(日)と7月11日(月)から7月17日(日)まで、「渋谷壁面ジャックセット」「渋谷シートセット」と「発車メロディ」は6月27日(月)から7月31日(日)まで。

夏季限定「駅構内うちわサンプリング企画」を展開!

東京・新宿・渋谷・上野・品川・池袋駅の駅構内でうちのわのサンプリングを展開している。

広告主は、7月で久光製薬、ダイヤモンド社等9社となっている。

うちのわの正面が広告主の純広告、裏面が暑さをしのぐ啓蒙メッセージで、夏の節電対策を象徴する企画となっている。

展開期間は、7月1日(金)から9月30日(金)までで、引き続き販売を行っている。お問い合わせは、J企交通媒体本部業務推進部まで。



上野駅うちわサンプリングの展開

「世界水泳 上海2011」ダイジェスト速報を配信!!

トレインチャンネル及びJ・ADビジョンにて、テレビ朝日と共同で「世界水泳 上海2011」のダイジェスト速報が配信・放映されている。

放映内容は、「前日の結果速報」「当日の見所」などで、毎日動画素材を更新している。

トレインチャンネルは山手線、中央線快速、京浜東北線・根岸線、京葉線、J・ADビジョンは13駅16エリアにて展開している。

実施期間は、7月18日(月)から7月31日(日)まで。



トレインチャンネル(右)とJ・ADビジョン(左)の展開

『山手線デジタル放送トレイン』を展開！

A Dトレインと車体広告を組み合わせた『山手線デジタル放送トレイン』が展開された。

広告主は社団法人デジタル放送推進協会で、NHK、在京民放キー局、BS放送各社が協賛となった。

7月24日アナログ放送終了に向け、デジタル放送未対応者およびその周囲の人々への「声かけ運動」、総務省地デジコールセンター番号等が告知された。同時に、各テレビ放送局がチャンネル番号と同じ車両号車で、デジタル放送でより魅力的になった番組の宣伝が行われた。

合わせて山手線各駅で、駅ポスターと改札口付近に立体オブジェを設置するGateway広告が実施され、山手線利用者に広く告知された。

【展開概要】

○山手線A Dトレイン＋車体広告
3編成

7月1日(金)～7月17日(日)
1・2号車：NHK、3号車：(株)デジタル放送推進協会、4号車：日本テレビ放送網(株)、5号車：(株)テレビ朝日、6号車：(株)TBSテレビ、7号車：(株)テレビ東京、8号車：(株)フジテレビジョン、9・10・11号車：BS各社

○駅ポスター 山手ホームセット

7月4日(月)～7月17日(日)

○Gateway広告

新宿駅・渋谷駅・品川駅・新橋駅・上野駅・秋葉原駅・巣鴨駅・池袋駅
7月1日(金)～7月17日(日)



山手線A Dトレイン＋車体広告(左)とGateway広告(上)の展開

山手線車体広告とアドストラップを組み合わせた展開を10編成実施！

山手線車体広告とアドストラップを組み合わせた展開を、同一広告主が10編成展開した。

広告主はヤクルトで、「タフマン」の商品告知を実施した。

山手線車体広告とアドストラップを同時に10編成展開するのは今回が初めてとなる。さらに中央線快速車体広告で2編成展開し、インパクトのある展開となり、話題を集めている。

展開期間は、山手線で7月4日(月)から7月16日(土)まで、中央線快速で6月25日(土)から7月30日(土)まで。



山手線車体広告(上)とアドストラップ(右)の展開



特殊加工 中づり広告を展開！

山手線群の中づりで形状を工夫した特殊ポスターの展開がされた。

広告主はUQコミュニケーションズで、「WiMAX」の商品告知を実施した。

ポスター意匠の窓部分がくり貫かれており、中づりワイド両面を活用した展開ならではの表現となった。展開期間は、7月4日(月)から7月7日(木)まで。



山手線群中づりの展開

「広告関係事故防止会議」を開催

JR東日本東京支社主催の平成23年度「広告関係事故防止会議」が東京・田端の東京支社大会議室で7月12日(火)14時から開催された。

会議には協力会社37社112名の工事管理者、工事指揮者等をはじめ総勢130名の参加者があった。会議に先立ち主催者を代表してJR東京支社事業部長平山惣一郎氏から開催の挨拶があり、続いてJ企交通媒体本部設備・安全対策部長小林健一氏から「交通広告における安全対策とは」について特別講義が行われた。

会議では、支社事業部から広告関係の事故事例、事故防止への取り組み「基本ルールの徹底をはかるために三現主義(現地・現物・現人)を行動基準とする!」「基本ルールの再徹底を指導する!」の紹介があった。



熱心に聴講する参加者

各種メディア委員会を開催

平成23年度第1回各種メディア委員会をJ企会議室で左記のとおり開催した。

◆車両メディア委員会 7月5日(火)

◆駅メディア委員会 7月7日(木)

◆サインボード・安全委員会 7月11日(月)
各メディア委員会では、今年度の活動方針を確認し、交通広告の現況等について意見交換が行われた。

また、分科会の組織作りでは、座長・副座長を選出し、媒体社と広告会



車両メディア委員会(7月5日)



駅メディア委員会(7月7日)



サインボード・安全委員会(7月11日)

意匠交換に関わる作業規制

JR東日本では、お盆輸送に伴い管内の列車運転の安全確保及び安定輸送を図るため、「作業等調整期間」が設定された。この期間中の広告に関する作業等については、工程の繰り上げ、繰り下げを行い調整期間中は意匠交換等の作業を行わないこと

社が一体となって今後の課題等に取組んでいくことが確認された。

各分科会の座長、副座長には

・車両メディア分科会

座長 渡部 清重(株)サシノ広告社

副座長 池谷 裕志(協立広告株)

・駅メディア分科会

座長 岡本 光郎(株オリコム)

副座長 興石 栄作(株)TJB
(インターナショナル・コミュニケーションズ)

・サインボード・安全分科会

座長 稲川 一(株文宣)

副座長 中橋 光(株大晃)

の各氏が選任された。

となっている。

「お盆輸送作業等調整期間」

■東京・横浜・八王子・千葉の各支社

8月11日(木)22時～18日(木)9時

■大宮支社

8月11日(木)22時～18日(木)17時

※詳細は(株)東京メディア・サービス

設備管理部安全指導課

電話03・5391・1246

第5回ボウリング大会を開催

東広会主催の第5回ボウリング大会を6月29日(水)品川プリンスホテルボウリングセンターで20社39名が参加して開催した。

成績は次のとおり

優勝 山崎 康誠氏(株近宣)

準優勝 田代 華子氏(株)ウオータック

3位 黒崎 眞氏(株)TOMOE

会員名簿変更

・加入

東京レクラム新社(株) (7月1日付)

代表取締役 吉田 文也氏

〒151-0053

東京都渋谷区代々木3-24-3

電話 03・6300・4511

FAX 03・5365・2526

第一梅村ビル2F

・代表者変更

(株)東急エージェンシー

(7月1日付)

執行役員メディア本部副本部長

奥田 建蔵氏

・所在地変更

(株)新陽社 (8月1日付)

〒105-0014

東京都港区芝3-4-13

電話 03・5418・8580

FAX 03・5418・8592

新陽社芝園ビル

・退会

東京レクラム(株) (6月30日付)

代表者 立石 知之氏